

事業所名

運動療育型児童デイ ほぼらの樹 住吉

支援プログラム

作成日

令和7 年

1 月

18 日

法人（事業所）理念		笑顔をはぐくみ 笑顔をつなぐ										
支援方針		運動療育とリトミックを中心とした活動で支援を行い、様々な経験を通して自己肯定感を高め、「できた」成功体験を増やします。運動療育で心や体、脳の発達を促進し、ストレスの発散や基礎体力の向上、生活リズムを整えます。リトミックでは音楽と触れ合いながら感受性や表現力を育み、個性を伸ばします。また、集団療育と個別療育を組み合わせ、個々のニーズに合わせ、様々なアプローチからの療育で成長を促します										
営業時間		12	時	00	分から	18	時	00	分まで	送迎実施の有無	あり	なし
		支 援 内 容										
本人支援	健康・生活	健康状態、精神状態の把握のため、体温測定を行ったり、表情や行動を観察し本人からの小さなサインを見逃さず心身の異変に気付けるようにします。室内温度や衣類の調整、水分摂取の促し等を適宜行うことで健康状態の維持や改善に努めます。また、体調や思春期等による心身の状態等、日々変化、年齢とともに起こる変化について、ご家庭や通園、通学先と連携し、情報共有を行います。日常生活動作の獲得と自立に向け、個々の発達段階に合わせた支援やPT、OTによる療育を行います。また、農業体験を通して収穫した食材を使った調理実習で食育にも力を入れています										
	運動・感覚	マット運動やストレッチ、平均台、ボール、サーキット等様々な運動を取り入れた運動療育で身体能力や運動能力の向上を図ります。筋力を強化したり、柔軟性を高め、体幹やバランス能力を鍛えることで姿勢の保持や怪我のしにくい身体作りを行います。力加減や距離感、正しい体の使い方や動きをコントロールする力を身に付けることで安全な動作を獲得します。リトミックでピアノや楽器に合わせて歌ったり、体を動かしたり表現することを楽しみながら音感やリズム感、表現力、集中力、想像力などを養います。また、感覚過敏のある児童に合わせて過ごしやすい環境調整を行いながら支援します										
	認知・行動	ブロックや折り紙、粘土等を使った遊びや活動、また絵本や絵カードなどの視覚教材を活用しながら色や数、形などが習得できるよう支援します。活動前に日付け、曜日を発表したり、学習支援や買い物学習で文字や時計、お金の計算などが習得できるよう支援します。また、活動にタイマーを用いて時間の概念を形成したり、工作や運動で空間認知を鍛えます。音楽療育やビジョントレーニング、感覚遊びで聴覚や視覚、触覚等の感覚を鍛え、認知機能の発達を促す支援を行います。季節のイベントを行い、季節の変化や自然への興味関心を高めたり、外出行事で社会のルールや外の刺激を受けて五感を育みます										
	言語コミュニケーション	個々の発達に応じて言語コミュニケーションと非言語コミュニケーションの支援を行います。発語トレーニングで言葉を発する練習をしたり、伝えたい思いや要求を先読みせず、指差しや身振り手振りでの伝え方、また、言葉や表現の仕方を伝え、対応することで人とのコミュニケーションの取り方を教えます。また、挨拶や返事、円満な交友関係を築くために必要な貸し借りの際などの伝え方や「ごめんなさい」「ありがとう」が伝えられるよう支援します。不適切な発言に対してはその背景や本人の気持ちも考えながら、正しい言葉遣いや同時に相手の気持ちも伝えていきます。また、活動の中で簡単な質問をして答えてもらう等、集団の中で発言、発表する機会を作り、言語を受容し、表出する練習を行います。思いや気持ちを伝えやすい環境や関係性に配慮して支援します										
	人間関係社会性	集団療育を通して順番や待つことを学んだり、周囲に合わせて行動するなど協調性を身に付けられるよう支援します。集団が苦手な児童に対しては、まずは指導員との関係作りから行い、一人遊びから並行遊び、好きな遊びを通してお友達との関わりを増やし、協同遊びへと発展させます。ルールの理解が必要な活動では、個々に応じて指示や説明の仕方、伝える環境に配慮します。SSTにおいて、対人スキルや、生活スキルを獲得し、感情のコントロールを図りながらスモールステップで「できた」成功体験を増やせるよう支援します										
家族支援		保護者面談を行い、療育についてのニーズや要望、困りごとなどを聞き取り、相談援助を行っています。相談支援事業所と連携し、ご利用者やご家庭に必要なサービスを考え繋げています					移行支援		入園、入学、卒業後の自立等ライフステージの切り替えを見据え、将来的な移行に向けた支援目標や支援内容を設定して本人支援を行っています。進路について、相談支援事業所や作業所と連携し、見学や体験、相談援助を行っています			
地域支援・地域連携		定期的に相談支援事業所とご利用者やご家庭についての情報交換を行ったり、他事業所、学校等との担当者会議を行っています。将来を見据えて作業所と連携、情報交換を行い、見学や体験を行っています					職員の質の向上		新人職員研修では理念、安全、実践研修を行います。定期的な社内研修では支援、虐待、書類、制度、防災、感染予防、ヒヤリハット・事例検討会、ロールプレイングでの実践等様々な研修を行います。その他、社外研修、資格研修にも参加します			
主な行事等		保護者様参加型のスポーツ大会、サッカー大会、白ゆり祭りなど他事業所との合同イベント。食育のための農業体験や将来に向けた作業所体験等の体験活動。お花見、夏祭り、ハロウィン、クリスマス、もちつき、進級式・卒業式等の季節のイベント。その他、遠足、避難訓練など										